

音楽に乗せて紙芝居で伝える「みどりの食料システム戦略」

音農家との連携による「みどりの食料システム戦略」の子ども向け紙芝居の制作及び図書館における周知活動の実施。

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

令和5年度に、みどりの食料システム戦略に対する消費者理解の醸成を図るための方策を模索していた際、音楽活動と農業の二刀流の「音農家」として活動している管内の畑作農家（遠藤夫妻）と出会い、同戦略の趣旨に賛同、協力を得ることになった。

○ 取組の内容

同農家と連携して、令和5年度に「みどりの食料システム戦略」の子ども向け紙芝居「モンスターロスト」を制作。また、令和6年度には紙芝居の読み上げ動画も作成した。

令和7年7月には、北見市立中央図書館と連携し、館内のモニターで紙芝居の読み上げ動画を放映。併せて、同戦略の周知パネルを館内に展示し、同戦略の認知度を調査するシールアンケートを実施した。また、同年9月の同図書館主催のイベント「図書館まつり」に参加し、遠藤夫妻からはギター演奏に合わせた紙芝居の実演を、当拠点から同戦略の達成に向けて消費者が身近にできる取組の紹介を行った。

○ 効果・成果、今後の方向性

紙芝居という手法の話題性が報道機関等に取り上げられ、同戦略の認知度向上に繋がった。また、紙芝居は初めての子供が多く、興味を持ってくれた様子がアンケートで確認できた。紙芝居は大人からも好評を得たため、今後は対象を広げて活用していく。



紙芝居「モンスターロスト」



拠点職員による説明



【紙芝居実演の様子】

- ①遠藤幸枝氏（写真左）が紙芝居を読み聞かせ。
- ②拠点職員（写真右）が、遠藤幸枝氏の読み聞かせに合わせて、A1サイズの紙芝居を進行。

体制図



協力：遠藤正人さん 幸枝さん（遠藤農場）
北見市の畑作農家。農業や化学肥料を減らしたじゃがいも等を栽培。正人さんは農業とプロギタリストの二刀流（音農家）、幸枝さんは農業に関連した紙芝居を作成し、ギター演奏に合わせて披露している。

	拠点	遠藤氏	図書館
紙芝居の作成	連携		-
動画の作成	連携		-
動画の放映	動画提供	-	動画放映
図書館まつり（紙芝居実演）	紙芝居（補助）	紙芝居（実演）	主催